

Q1

未接種者及び不完全接種者に対するワクチン接種は、どのようにすればよいでしょうか。

A

日本脳炎ワクチンの効果を確実にするためには、基礎免疫を完了させ、その後の追加免疫によって、感染防御に必要な中和抗体価を維持する必要があります。

基礎免疫をまったく受けていない人に対しては、初回接種から免疫を始め、翌年に追加接種を行ってください。基礎免疫を受けたが追加免疫を行わなかった人に対しては、まず追加免疫の接種を行い、その後4～5年毎に追加免疫を受けるように勧めてください。下記に具体例を紹介します。

① 基礎免疫のうち、初回接種を1回受けたあと1年経過した場合。

1回のみ接種では基礎免疫は不十分ですが、1年後であればある程度の免疫は維持されていると考えられるので、初回からやり直す必要はありません。あと2回接種することで基礎免疫の完了としてよいでしょう。

② 基礎免疫のうち、初回接種を1回受けたあと3年経過した場合。

この場合は免疫の維持が期待できないので、初回からやり直してください。(参照 p45, Q6)

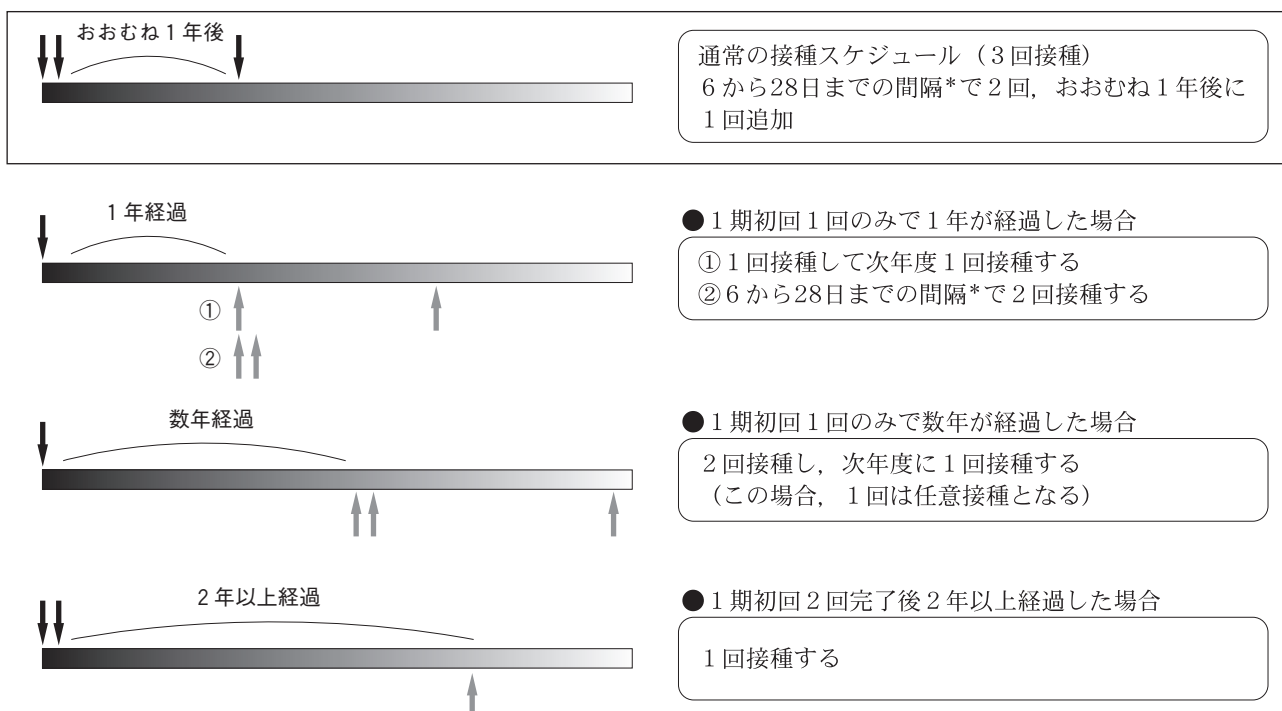
③ 基礎免疫のうち、初回接種を2回受けたあと5～6年経過した場合。

2回接種していれば免疫がまず維持されていますので、追加として1回受けてください。その後の追加も確実に受けるようにしてください。

④ 基礎免疫は完了しているが、追加接種を行っていない場合。

基礎免疫は5年後でもある程度の抗体が維持されていますので、まず追加として1回受けたあと4～5年毎に追加してください。

なお、2期の接種以降は任意接種として受けることになります。不完全接種者のワクチンスケジュールの代表例はつぎの通りです。



*いわゆる1～4週間隔：参照p3